

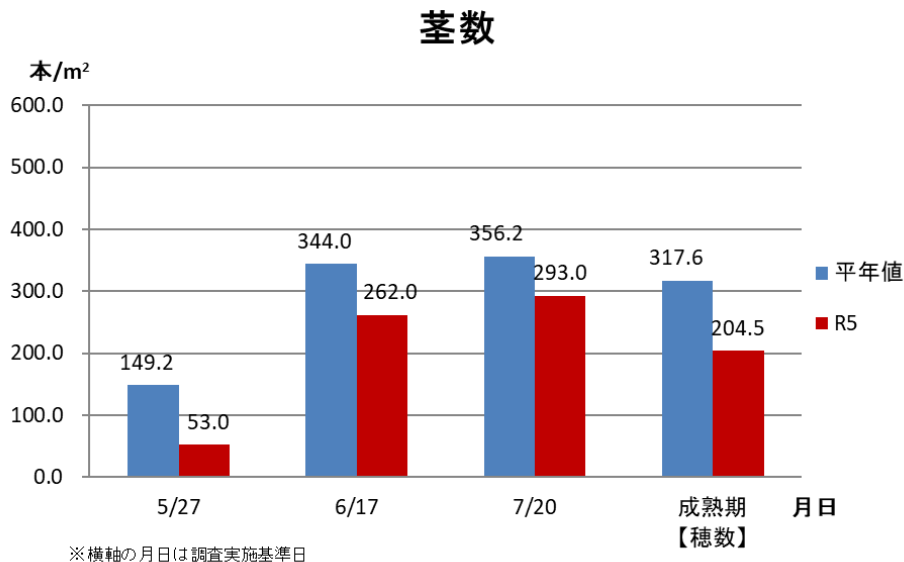
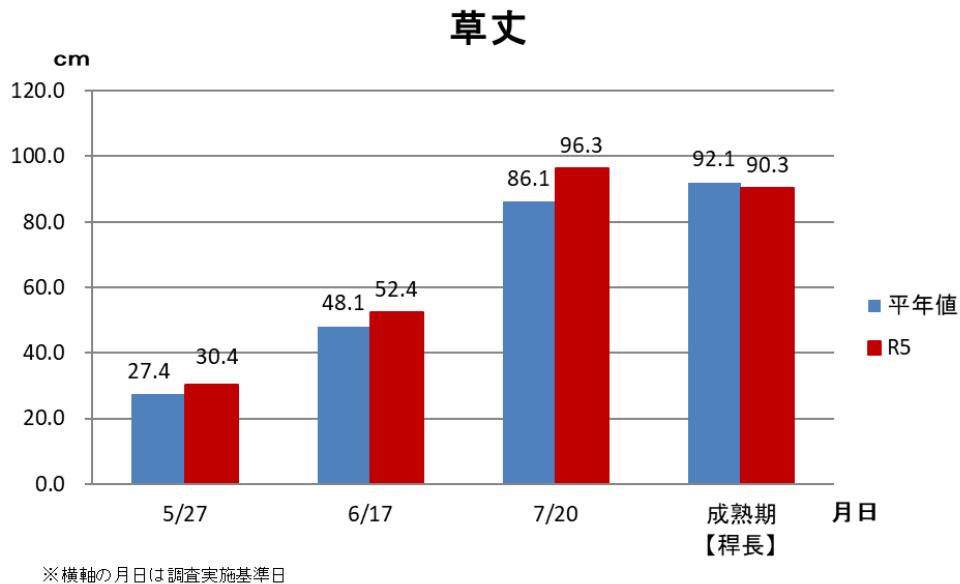
令和5年度 農作物（水稲）モニター事業調査結果

本県NOSA Iでは、水稲の生育状況を調査し、気象・病虫害発生状況などの基礎情報を継続的に観測して、県内水稲の作柄や被害発生状況の把握に務めています。

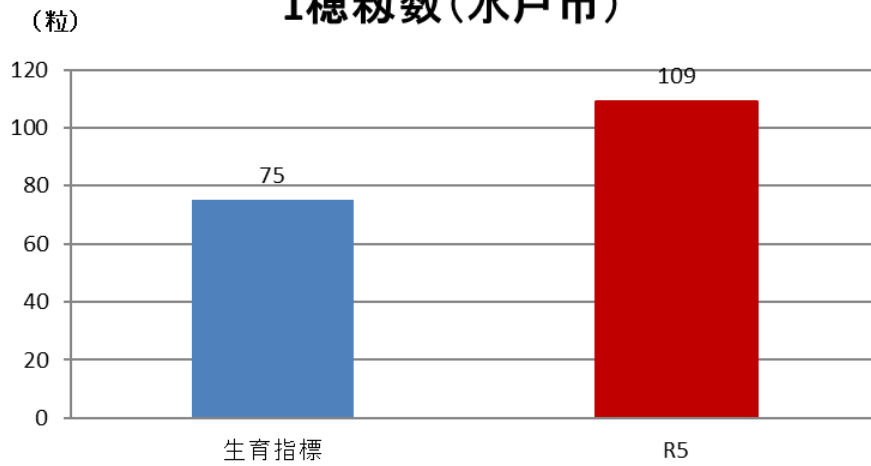
1. 水稲の生育および収量調査（第5回）

1) 水戸市の調査結果

調査場所	品種	移植日	生育調査日	収量調査日
水戸市	コシヒカリ	5月12日	9月5日	10月6日

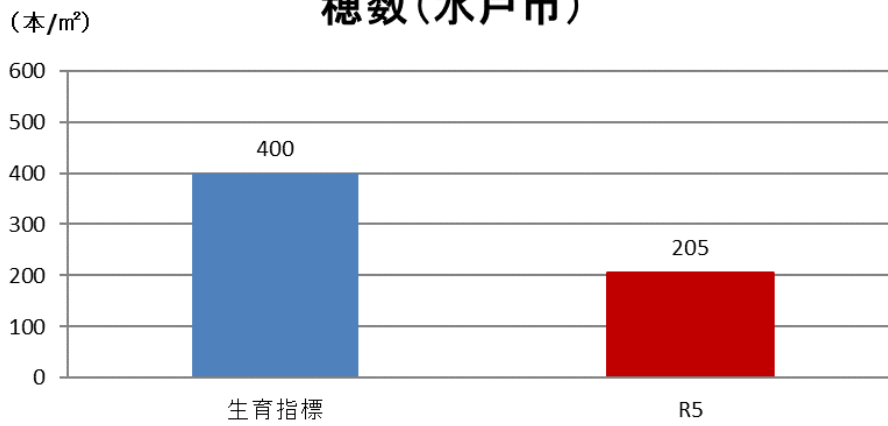


1穂粒数(水戸市)



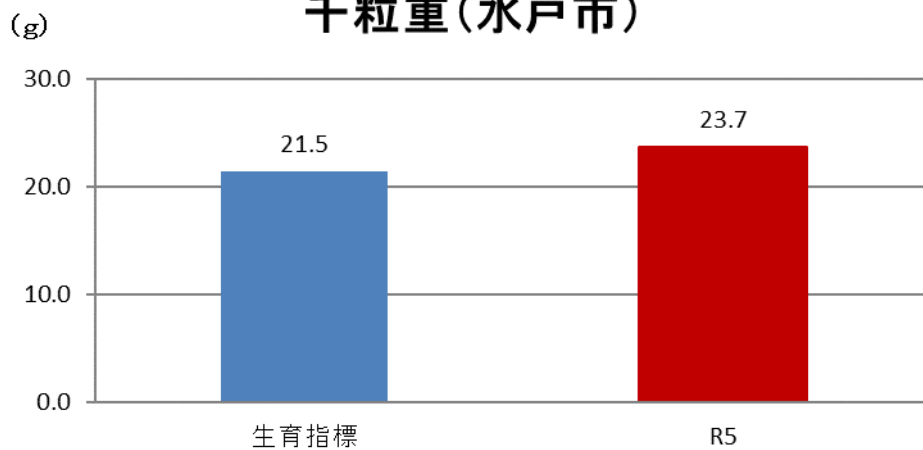
※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

穂数(水戸市)



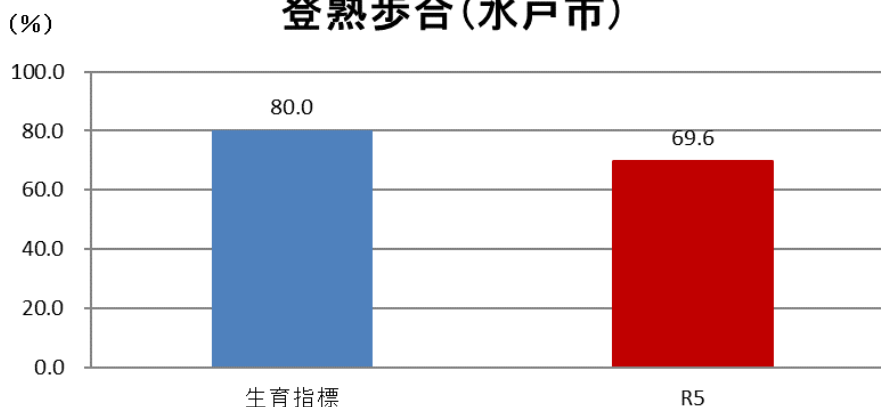
※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

千粒重(水戸市)



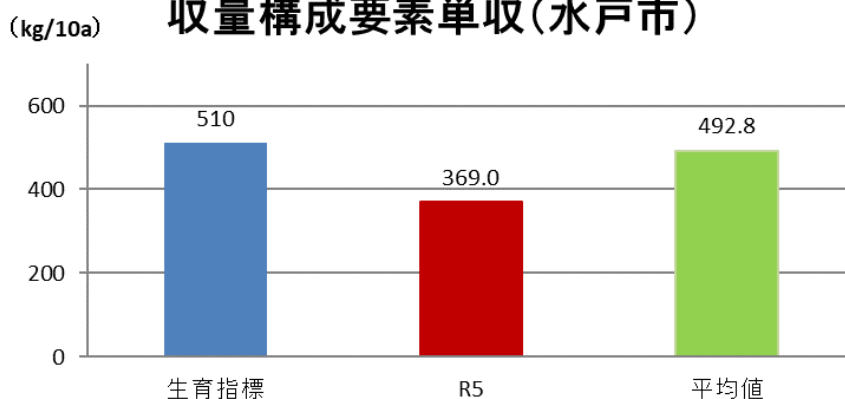
※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

登熟歩合(水戸市)



※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

収量構成要素単収(水戸市)



※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

○被害度は該当虫による葉の食害の度合い

○平年値は平成 30～令和 4 年の 5 年間の平均値

○生育調査結果について

【生育状況：過去5カ年の平均値との比較】

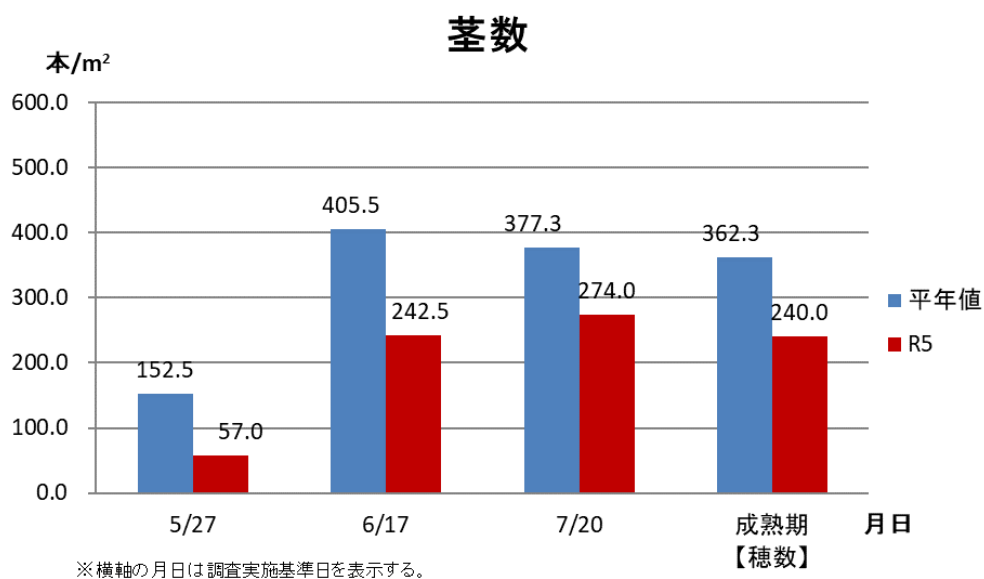
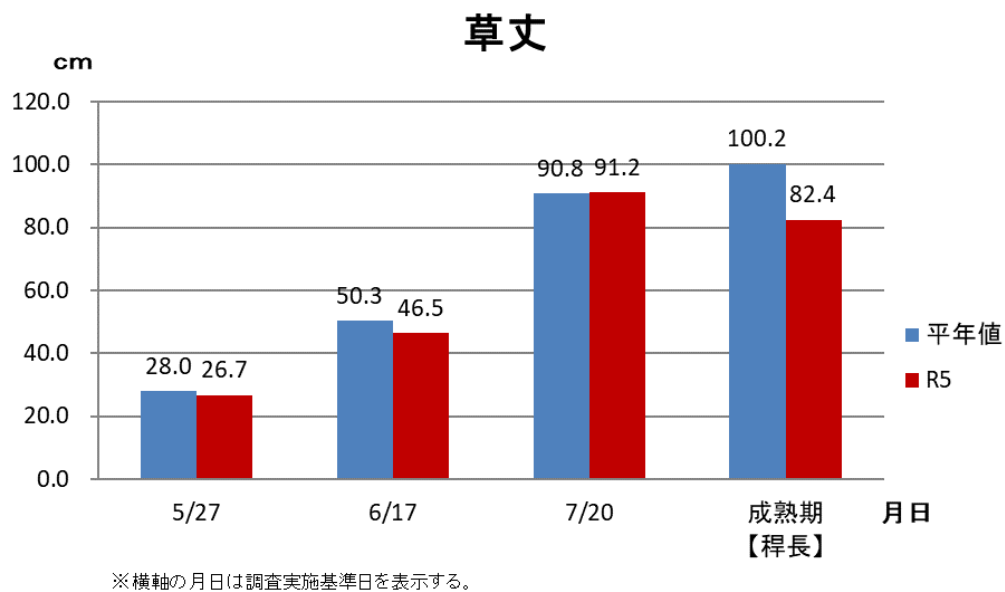
草丈は、7月までは平年よりやや高く生育しましたが、最終的に稈長は平年並となりました。茎数については平年より少なく推移し、最終的な穂数は目標の㎡当たり400本に届きませんでした。葉色は概ね平年と同様に推移しました。

○収量調査結果について

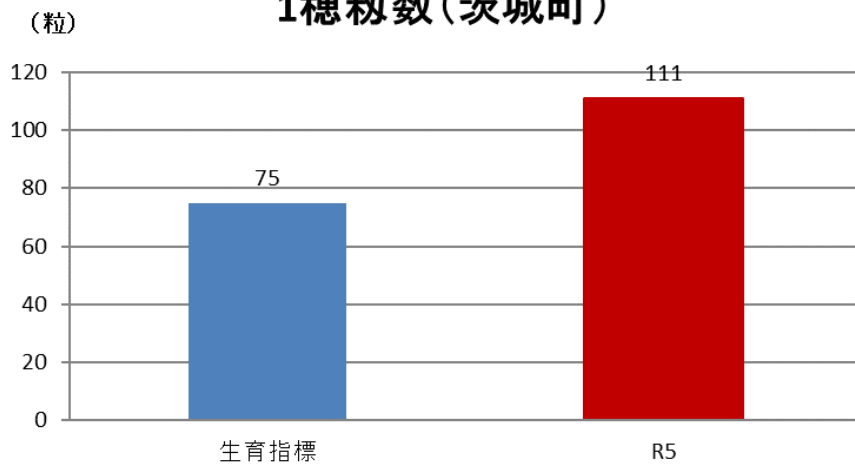
収量構成要素は、特に穂数が指標値よりかなり下回ったため、単収は指標値より減少しました。今後の対策として、移植後に新しい葉が出始めたら、2～3cm程度の浅水管理により分けつの発生を促進し、初期生育の確保に努めるようにして下さい。

2) 茨城町の調査結果

調査場所	品種	移植日	生育調査日	収量調査日
茨城町	コシヒカリ	5月13日	9月5日	10月6日

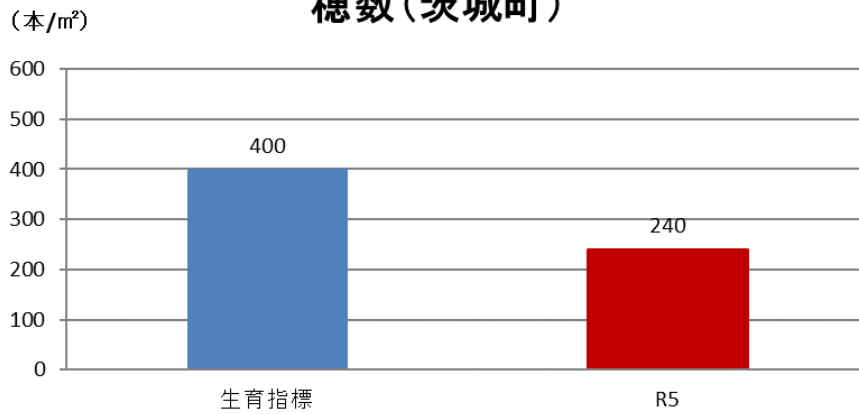


1穂籾数(茨城町)



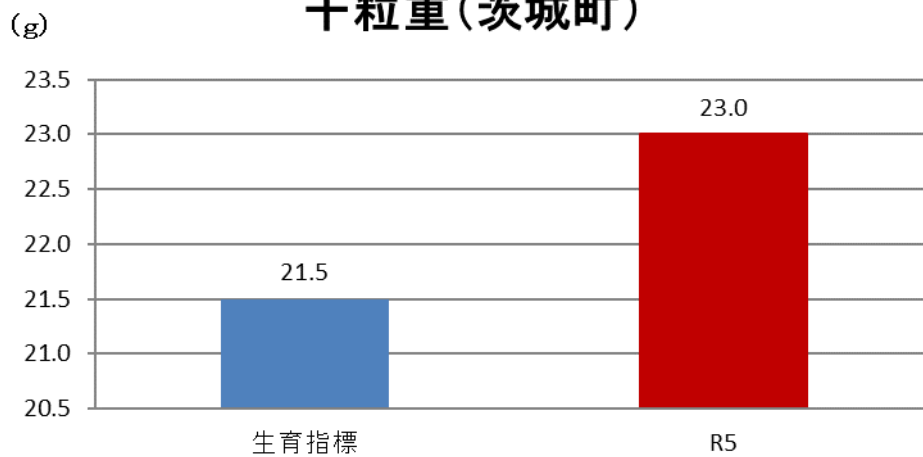
※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

穂数(茨城町)



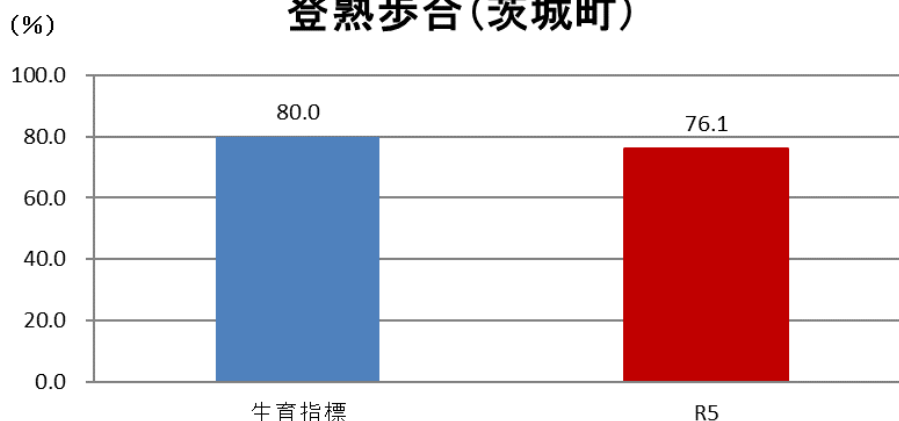
※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

千粒重(茨城町)



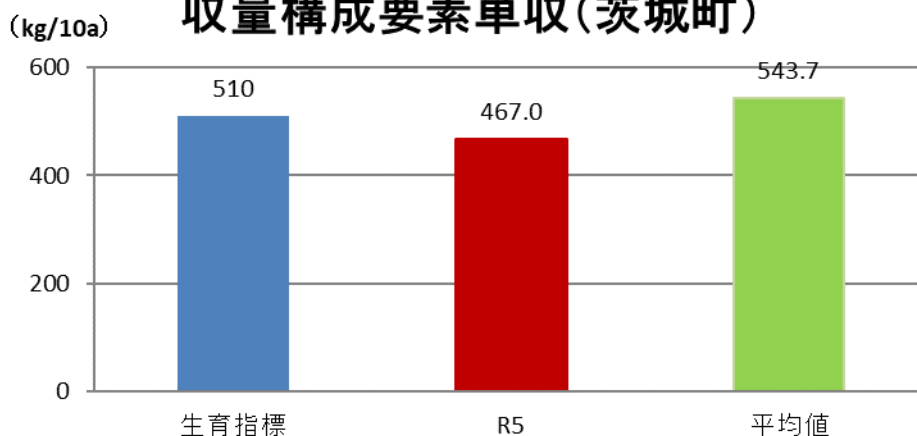
※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

登熟歩合(茨城町)



※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

収量構成要素単収(茨城町)



※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

○被害度は該当虫による葉の食害の度合い

○平年値は平成30～令和4年の5年間の平均値

○生育調査結果について

【生育状況：過去5カ年の平均値との比較】

草丈は、7月までは平年と同様に生育しましたが、最終的に稈長は平年より低くとなりました。茎数については平年より少なく推移し、最終的な穂数は目標の㎡当たり400本に届きませんでした。葉色は平年と同様に推移しました。

○収量調査結果について

収量構成要素は、穂数と登熟歩合が指標値より下回ったため、単収は指標値より減少しました。今後の対策として、移植後に新しい葉が出始めたら、2～3cm程度の浅水管理により分けつの発生を促進し、初期生育の確保に努めるようにして下さい。

2. 次回調査予定日

令和5年度の農作物(水稻)モニター事業調査は今回で終了です。来年度も引き続き調査を行い、県内水稻の作柄や被害発生状況の把握に努めてまいります。

茨城県農業共済組合連合会調べ
協力：茨城県農業総合センター